

CASBEE神戸ver.3

■使用評価マニュアル: CASBEE神戸ver.3

使用評価ソフト: CASBEE神戸ver.3/CASBEE-8D_NC_2016(v2.1)

評価結果

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)ワコーレヴィータ湊川公園	階数	地上10F
建設地	神戸市兵庫区福原町30番9、30番10	構造	S造
用途地域	商業地域	平均居住人員	72人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760時間/年(想定値)
建物用途	集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2018年12月 予定	評価の実施日	2017年11月1日
敷地面積	515 m ²	作成者	寺見
建築面積	375 m ²	確認日	
延床面積	2,713 m ²	確認者	



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.0

環境品質 G (0-100) vs 環境負荷 L (0-100)

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値: 100%
②建築物の取組み: 87%
③上記+②以外の: 87%
④上記+: 87%

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

Q2 サービス性能: 5
Q3 室外環境(敷地内): 3
LR3 敷地外環境: 3
LR2 資源・マテリアル: 3
LR1 エネルギー: 3
Q1 室内環境: 3

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q のスコア = 2.8

Q1 室内環境 (Q1のスコア= 3.0)

Q2 サービス性能 (Q2のスコア= 2.9)

Q3 室外環境(敷地内) (Q3のスコア= 2.5)

LR 環境負荷低減性

LR のスコア = 3.1

LR1 エネルギー (LR1のスコア= 3.4)

LR2 資源・マテリアル (LR2のスコア= 2.8)

LR3 敷地外環境 (LR3のスコア= 3.0)

3 CASBEE神戸の重要項目

バリアフリー計画	建築物の耐震性等	まちなみ・景観への配慮
Q-2/1.1.3 バリアフリー計画 3.0	Q-2/2.1 耐震・免震・制震・制振 3.0 Q-2/2.4 信頼性 2.2	Q-3/2. まちなみ・景観への配慮 3.0
配慮の概要 福祉のまちづくり条例による住宅整備基準の過半数以上を満たしている	配慮の概要 建築基準法に定められた耐震性を有する	配慮の概要 0
その他の配慮事項 0		

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される